

宇都宮餃子食べ歩きツアーリング



日時	2006年6月13日
参加人数	9人
天気	曇り
目的地	宇都宮餃子会 会員店 桃泉楼



朝7時薄曇りの空の下、餃子好きの9人が集まり、餃子のメッカいざ宇都宮へ！



時折、薄日も差し蒸し暑いがメンバーの頭の中はすでにギョウザモードなのだ。



餃子の街宇都宮もその歴史は以外にも浅く、(宇都宮餃子会)の発足は平成5年、加盟店38軒でスタートした、現在では55軒もの規模に成長して、正に宇都宮餃子は日本一になった。その宇都宮餃子の代表的なお店を食べ歩こうと言う企画の第1回目が今回の日帰りツアーリングなのである。



最初の休憩は R51 の大洗のコンビニ、 今回の参加者は女性ライダーの方が多いため、いつもより慎重に、マメに休憩をして時間を長めに心がける。



R51 の塩崎交差点から R245 へ右折をして那珂川を渡って抜け道を通って R118 へ、県道 61 を左折して R123 へ出たところのコンビニで2回目の休憩、平日のせいか、どの道も混雑は無くとても走りやすい。





ツインリンクもてぎの入り口前を通るけど、ガラガラ、土日の賑わいは全然感じられない。



ツインリンクもてぎの前を過ぎるとすぐに踏み切りが有り、チェッカー模様の電車が通過した。



清流を見ながら走ると、陶器の町益子へ出る、今回は餃子が目的なので、そのまま通過。

宇都宮市内の手前で小休止をして目指す(桃泉楼)へ電話をいれオートバイで9人が食べに行く旨を伝え、場所を確認して出発。

(桃泉楼)は予想通りの小さな店で、座敷とカウンターで15人位でいっぱいになってしまう様な感じを受けた。

この店の名物よもぎ餃子とそば餃子の定食を注文した、塩を付けて食べるよもぎとそばの餃子がとても美味で全員大満足でした。





人間がお腹いっぱいになったら
次は愛車達もお腹いっぱいにしてあげなくちゃね。
帰り道、宇都宮市内を抜けたあたりでガス補給。

R408 を南下して R294 へ入り道の駅下妻で休憩。
R125 へ左折してつくば市をかすめて、霞ヶ浦市へ。
R6 を横切り県道 197 へ、R354 を左折して霞ヶ浦大橋を渡り、玉造の道の駅で休憩。





午後4時半、全員無事解散地点のコンビニに到着した。美味しい餃子を食べ満足し、天気は暑くも無く寒くも無く、快適な一日を過ごす事ができました。(桃泉楼)で買った宇都宮餃子のガイドブックを参考にして、また食べに行こうネ、と誓ったのであります。



今回の走行は320キロ、1日の走行距離としては長くも無く短くも無くといったところか、往復のコースを変えて走れば毎回違うルートを組み合わせる事が出来るので飽きる事は無い、餃子も店が違えば味も違う、これからも楽しいツアリングなのです。